

第3回活動「押し花遊び」7回目

高松 紀代子

昨年度に引き続き、押し花担当を任せて頂きました。ただ、昨年度と違い、古高先生も春日先生も欠席という重大事実を割と直前に知り、愕然としました。どうにか、スタッフの方々、ご参加いただきました会員の皆様、何より綿密にご準備いただいた古高先生のご協力で、無事に会を行うことができました。ありがとうございました。

数年参加をしていると、押し花のカード作りだけでは物足りなく感じる方もいるんじゃないかなーと、押し花の作り方や活用方法をいろいろ調べていたら、どんどんはまり込み、お休みのたびに買い出しやら試作に夢中になっていました。結果、盛りだくさんの体験をしていただきました。

1. 日時：2023年6月10日 14:00～16:00

2. 場所：鹿浜五色桜小学校

3. 参加者：大人5名

小学生2名

幼児3名

スタッフ4名

4. 活動の様子

1) はがき

好きな押し花をそれぞれが工夫しながらレイアウトし、和紙のヒートシートをアイロンで押し当てて接着していきます。

1か月前から、ご自宅でパンジーを押し花して参加してくださった方もいらっしゃいました。とてもきれいに仕上がってきました。押し花は、どうしてもだんだんと色があせてはくるので、その時期に新鮮なお花で作成するとまた季節感もあって良いですね。

ラベンダーを使用したカードからは、自然なハーブの香りもして「良いにおいがする～」とうれしい声もきかれました。

2) アロマキャンドル

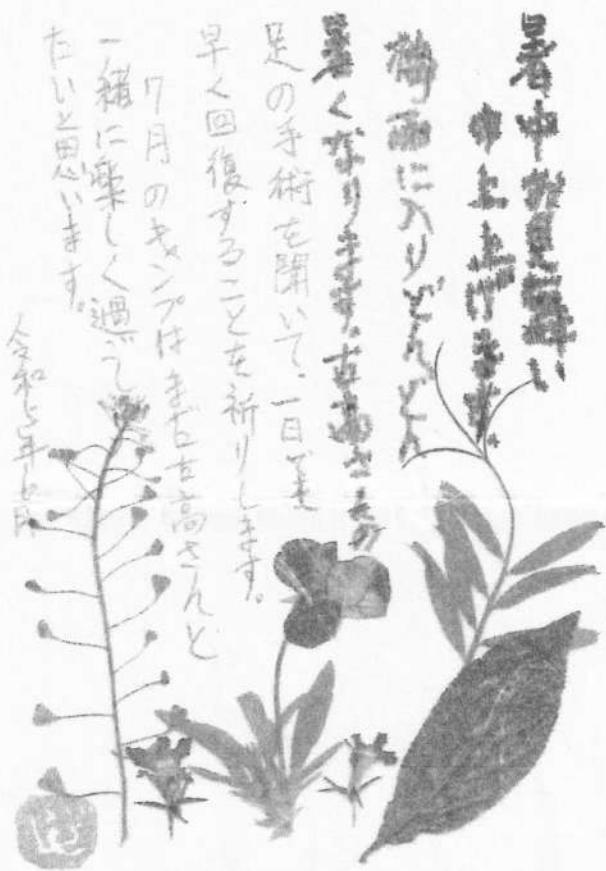
アロマオイルを溶かしたキャンドルに、好きな押し花をアイロンを使用して溶かして貼り付け

る作業をしていきます。オープンペーパーを当てがい、ろうを落かしていきます。熱いので、やけどに注意して「楽しい～」と、大人も夢中になります。硬めのお花を選んでしまうとやや接着に苦戦しましたが、ろうのカスをのり代わりに押し当てて、どうにかくつきました。出来栄えは、とても素敵です。安全面では保証がないので、火をつける際には、屋外の安全なところでお試しください。

3) 押し花入りレジンクラフト

それぞれ好きなアクセサリー用の型に、レジン液と、押し花、ビーズなどをレイアウトし、UVライトを当てて硬化させていきます。硬化前に、空気を抜くのに苦戦しましたが、どうにかそれぞのストラップを制作しました。UVを当てるとすぐに固まる不思議体験は大人も子供も初体験の方も多く、楽しんでいただけたようです。空気に触れないよう加工がされるので、押し花の鮮度も保たれるのではないかと思います。

押し花 はやミの作品例



古高先生 ご入院なさるといふと伺いました。
一日も早いご回復をお祈り申します。

先日、のうえもんで押し花遊びに参加させていただきました。今回ほどもか
来られず、私一人での参加でしたか、おかげで作業に
集中できいい時間を過ごすことができました。たくさんありがとうございました。
押し花をどうもありがとうございました。



ふり返りの感想

○ママがたのしそうに、

のばなこうさくをしていました。

とてもきれいなはがきができました。

うれしいです。

第三上沼田保育園



押し花をやって、花をアレンジしていく、つけたり、ロウソク
花をつけたりして、さいごには本のしおりを作ったりしてとても
楽しかったです。  今日の思い出
 ラバーシャーのアセサリー。
→花のしおり。

梅島 小学校

3 年

3 組

名前

○ キレイな押し花で、心をこめて絵はがきを作り、ろうそくやしおり、レジ
ンでストラップ作りもできて、とても貴重な経験をさせてもらいました。
押し花で 心やすらか いい気持ち

母

○きょう　きいほるだ一つくりが　たのしかった。
あと　おしばな　たのしかった。

年長

○ 押し花一つで、いろいろ工作できることが分かりました。
いろいろ工作できて、楽しかったです。
はがきのうえ　いろとりどりの　おしばなかざる
おし花で　いろいろつくれる　楽しいな

新田小4年

○ きれいな押し花や葉を使って、ハガキやキャンドル作りができる、
楽しかったです。
夢中になってしまいました。

母

○ 押し花遊びに参加しようと決めてから、いくつかのお花を押し花にしてきました。
1ヶ月放置していましたが、色が残ったままだったので驚きました。
絵はがきやしおり、キャンドル・レジンと、どれも楽しく体験させていただきました。
日々に追われていると、こうした時間に癒されます。
ありがとうございました。
思い出の　花といっしょに　いつまでも

○ いつものハガキ・しおりの他に、キャンドル・レジンなど、盛りだくさんの企画でした。
人数は少なかったのですが、じっくりとり組んでいました。
梅雨のなか　きれいにさくぞ　押し花は

スタッフ